



## 京都 大 ろろつきまわりかぐ

**狸** 谷山不動院。一乗寺から東へ続く急な上り坂の先、深い山奥にある修験の山寺である。交通安全・厄除け祈願の寺院として知られ、京都の車はここで祈祷を受けていることが少なくない。また、「狸谷」の名にちなんで並べられた狸の置物が迎えてくれる。

### 本殿への250段の石段

本殿へ向かうまでには250段の石段が待っている。大変な道のりだが、途中には七福神像や迎え大師像、弘法大師を祀る光明殿などがある。表情豊かな彼らを見ていると疲れを忘れてしまうだろう。



### 厳かな雰囲気のある広場

石段を上りきると視界が開け、広場に出る。周囲にはたくさんの祠や仏像、水子地蔵がぐるりと並んでいる。静寂に包まれ、世俗の雑音から隔絶された修験の場としての肅然とした雰囲気が感じられる。



### 斜面にそびえる本殿

本尊である不動明王を祀る本殿には、規模は小さいが清水寺と同じく斜面上に造られた舞台があり、その上から京都の街を望むことができる。本殿内の巨大な念珠には不動明王の御利益があるといわれている。

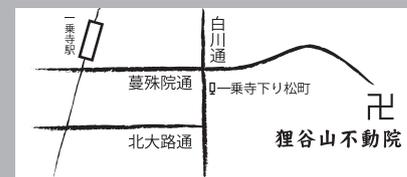


拝観時間：9:00～16:00

拝観料：無料

アクセス：叡山電車「一乗寺」より東に  
徒歩約15分

市バス「一乗寺下り松町」より  
東に徒歩約10分



(法・1 パッピー)

(どうりで高いわけだ；編)

山に閉ざされた修験の地

# 狸谷山不動院

はみだし  
すてーじ

教科書は最高の睡眠薬  
⇒積みめば枕にもなってい石二鳥ですね！